

年1回の

フィラリア予防は 注射がおすすめ!

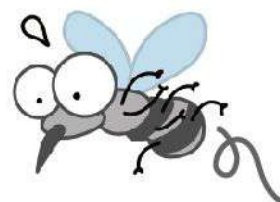
飲み薬の デメリット

- ✓ 月1回7ヶ月の投薬は長い、面倒臭い!
 - ✓ たびたび飲ませ忘れてしまう!
 - ✓ なかなか飲んでくれないので大変!
 - ✓ 飲んだふりをして隠れて吐き出している!
 - ✓ 下痢をして薬を吸収できなかった!
- などなど・・・



注射の メリット

1回の投与で
ワンシーズン効果持続
飲ませ忘れの心配なし!



狂犬病予防接種「前」の
「今」がベストタイミングです!

複数の予防接種を投与する場合、十分な効果を得るため投与間隔を2~4週間空ける必要があります。

狂犬病の予防接種は毎年4月~6月。

蚊の発生時期は4月頃から。

このため、狂犬病予防接種の前が、フィラリア予防接種の最適なタイミングとなります。

今なら
先着20名様に
トリーツポーチ
プレゼント!



うつのみや
ペットクリニック

【ご注意】

※年齢や治療中の病気によっては、飲み薬をおすすめする場合があります。
※体質によって薬が合わない場合は、飲み薬をおすすめします。